



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

2021年7月26日

第72回 青雲塾 報告

<https://www.seiunkai.net/kouryu/seiunjuku/list.html>

青雲塾担当 山西雅人 (30期)

「大阪再発見 四天王寺 界限を歩く」

1. 開催日

2021年6月26日 (土)

2. コース

10:00 大阪メトロ谷町線 四天王寺前夕陽ヶ丘駅 南東改札前集合

10:15 金剛組本社ビル前経由 四天王寺

11:45 竹本義太夫墓所

11:55 庚申堂

12:20 茶臼山経由 慶沢園

13:00 解散

3. 拝観料・入場料

四天王寺 300円 慶沢園 150円

4. 講師プロフィール

舟引康之氏 昭和47年入学 (青雲会25期)

通訳案内士 EN00379号 Goodwill guide No.260975

日本政府観光局善意通訳組織化団体である「大阪SGGクラブ (Osaka Systematized Good-Will Guides Club)」のメンバーとしてインバウンド旅行者、大阪港入港の豪華客船乗客等へのボランティア観光ガイド等の活動を行っている。本年から同クラブ会長。

5. 講師から

境内に入ると過去にタイムスリップしたような感覚にとらわれる、奈良や京都の寺院とは対照的に、四天王寺を訪れると、確かな時間の流れと、お寺や参拝者の息づかいを感じます。西門の脇にある金剛組の本社ビル、境内にある近代的な学校や病院、当たり前のように日常の儀礼に使用されている亀井堂の亀石など、柵に囲まれているわけでもなく、尤もらしい学問的な説明書きが添えられているわけでもない、そんな日常に溶け込んでいる景色の中に、壮大な歴史や時代の流れが隠されている四天王寺は、まことに魅力的で大阪

の宝だと感じています。上町台地に位置する周辺の史跡と合わせて、ご参加頂いた皆様に、四天王寺界隈の魅力を再発見して頂ければと願い、案内をさせて頂きました。大坂城周辺に続いて、このような機会を与えて下さり、感謝をしております。ご参加頂いた皆様との交流も、大変楽しいものとなりました。有難うございました。青雲会、青雲塾の益々のご発展を祈念いたしております。

6. 青雲塾担当から

今回は新型コロナウイルス感染対策として屋外での開催となりました。梅雨の時期につき天気が心配されましたが、うす曇りのなか講師のお話を聞きながら四天王寺とその界隈を歩いて回ることができました。参加者からは「四天王寺には何度も来ているがじっくり見て回ったのは初めてで勉強になった。」「小さい頃四天王寺によく遊びに来たがこの道路を通るのは初めて。」との声が聞かれ、まさに「再発見」となった講習でした。青雲会8期から30期の会員とそこご家族合計13名が参加し、講師のお話の合間には同世代はもちろん世代間の交流も行われていました。

7. 写真



1. 石の鳥居から四天王寺に入る



2. 四天王寺境内の案内図



3. 五重宝塔前



4. 読経が流れる中



5. 四天王寺とあべのハルカス (1)



6. 四天王寺西重門前



7. 四天王寺とあべのハルカス (2)



8. 舟引講師 (左端) のお話を熱心に聞く西尾会長 (右端)



9. 庚申堂で一休み



10. 慶沢園にて



11. 慶沢園とあべのハルカス



12. 集合写真 (1)



13. 集合写真 (2)